

平成30年5月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成30年1月11日

上場会社名 リベレステ 株式会社

上場取引所

東

ユ場会社石 グベレス) 株式会社 コード番号 8887 URL http://www.riberesute.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 河合 純二

配当支払開始予定日

問合せ先責任者(役職名)代表取締役副社長

(氏名) 樋口 文雄

TEL 048-944-1849

平成30年1月30日

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第2四半期の業績(平成29年6月1日~平成29年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	1,919	△60.8	281	△59.1	359	△51.7	387	△35.2
29年5月期第2四半期	4,892	15.2	687	△5.8	744	△7.8	598	11.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年5月期第2四半期	32.74	_
29年5月期第2四半期	50.52	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年5月期第2四半期	15,666	10,979	70.1	926.53
29年5月期	16,384	10,813	66.0	912.55

(参考)自己資本 30年5月期第2四半期 10,979百万円 29年5月期 10,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末			期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭	
29年5月期	_	20.00	_	20.00	40.00	
30年5月期	_	20.00				
30年5月期(予想)			_	20.00	40.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 5月期の業績予想(平成29年 6月 1日~平成30年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,500	2.5	1,229	14.9	1,426	35.3	1,017	16.7	85.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期2Q	11,990,000 株	29年5月期	12,619,800 株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	140,200 株	29年5月期	770,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期2Q	11.849.800 株	29年5月期2Q	11.849.800 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	.2
(1)経営成績に関する説明	
(2) 財政状態に関する説明	.2
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	•2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	.3
(1) 四半期貸借対照表	.3
(2) 四半期損益計算書	.5
第2四半期累計期間	.5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	•6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	.7
(継続企業の前提に関する注記)	.7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用等の改善を背景に、全体として緩やかな回復基調が続いております。

不動産業界におきましては、物件価額の高止まりにより実需が伸び悩んでおり、首都圏のマンション総販売戸数は、概ね横ばいとなっております。

このような環境の中、当社は在庫リスクを回避しながら、相続税対策やインバウンドに伴うホテルの需要に応じるため、引き続き、開発事業及び不動産販売事業に資源を集中してまいりました。

しかしながら、本日開示いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ」に記載したとおり、不動産販売事業に係る物件の引渡しを第2四半期累計期間から下期に変更したことにより、当第2四半期累計期間における売上高に未達が生じました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,919百万円(前年同期比60.8%減)、営業利益は281百万円(前年同期比59.1%減)、経常利益は359百万円(前年同期比51.7%減)となり、四半期純利益は387百万円(前年同期比35.2%減)となりました。

なお、平成30年5月期通期業績予想につきましては、上記に記載した物件につきまして、通期において売上高への計上を予定していることから、変更はありません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は15,666百万円となり、前会計年度末に比べ717百万円減少いたしました。

流動資産は12,895百万円となり、前会計年度末に比べ245百万円減少いたしました。主な要因は、棚卸資産(350百万円)及びその他流動資産(470百万円)が増加しましたが、現金及び預金(1,063百万円)が減少によります。

固定資産は2,771百万円となり、前会計年度末に比べ472百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券(50百万円)を取得いたしましたが、有形固定資産(519百万円)を売却したことによります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は4,687百万円となり、前会計年度末に比べ882百万円減少いたしました。 流動負債は2,878百万円となり、前会計年度末に比べ692百万円減少いたしました。主な要因は、有利子負債(615百万円)が減少したことによります。

固定負債は1,808百万円となり、前会計年度末に比べ190百万円減少いたしました。主な要因は、有利子負債(186百万円)が減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期会計期間滅における純資産は10,979百万円であり、前会計年度末に比べ165百万円増加いたしました。主な要因は、当四半期純利益(387百万円)の計上及び配当(236百万円)であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月13日に公表しました平成30年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度	当第2四半期会計期間
	(平成29年5月31日)	(平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 353, 799	4, 289, 93
受取手形及び売掛金	14, 623	23, 9
販売用不動産	3, 048, 380	3, 786, 6
仕掛販売用不動産	3, 580, 011	3, 192, 1
貯蔵品	25, 649	25, 3
繰延税金資産	87, 491	95, 8
その他	1, 281, 424	1, 751, 8
貸倒引当金	△250, 631	△270, 2
流動資産合計	13, 140, 747	12, 895, 5
固定資産	-	
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	571, 597	357, 5
車両運搬具(純額)	10, 296	8, 0
土地	1, 984, 223	1, 680, 3
その他(純額)	1, 565	(
有形固定資産合計	2, 567, 682	2, 046, 7
無形固定資産	4, 872	2, 3
投資その他の資産		
投資有価証券	370, 929	403, 7
関係会社株式	133, 265	151, 8
出資金	65, 592	65, 8
長期貸付金	45, 948	42, 3
繰延税金資産	27, 075	25,
その他	69, 199	71, 9
貸倒引当金	$\triangle 24, 251$	$\triangle 21, 8$
投資損失引当金	△16, 837	△16, 8
投資その他の資産合計	670, 920	722,
固定資産合計	3, 243, 476	2,771,3
資産合計	16, 384, 223	15, 666, 8
負債の部		<u> </u>
流動負債		
支払手形及び買掛金	286, 833	152, 1
短期借入金	1, 655, 000	1, 375, 0
1年内返済予定の長期借入金	724, 440	409, 3
1年内償還予定の社債	448, 000	428, 0
未払法人税等	261, 000	203, 0
完成工事補償引当金	457	1, (
その他	195, 314	310, 2
流動負債合計	3, 571, 045	2, 878, 7
固定負債		_, , .
社債	975, 000	896, (
長期借入金	416, 204	309, 0
役員退職慰労引当金	411, 046	410, 9
退職給付引当金	84, 353	88, (
債務保証損失引当金	3, 130	2, 9
124.474 K L HT-1247 C 2 1 1 777	7, 820	2, 0

その他	102, 002	101, 919
固定負債合計	1, 999, 558	1, 808, 857
負債合計	5, 570, 603	4, 687, 627
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 000, 792	2,000,792
資本剰余金	2, 018, 237	1, 520, 695
利益剰余金	7, 384, 457	7, 535, 454
自己株式	△608, 300	△110, 758
株主資本合計	10, 795, 187	10, 946, 184
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18, 431	33, 026
評価・換算差額等合計	18, 431	33, 026
純資産合計	10, 813, 619	10, 979, 210
負債純資産合計	16, 384, 223	15, 666, 838

(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
売上高	4, 892, 308	1, 919, 546
売上原価	3, 772, 837	1, 245, 838
売上総利益	1, 119, 471	673, 707
販売費及び一般管理費	431, 539	392, 455
営業利益	687, 932	281, 252
営業外収益		
受取利息	71, 632	20, 063
受取配当金	1, 126	835
受取手数料	9, 382	5, 820
受取家賃	69, 868	80, 745
投資事業組合運用益	_	12, 189
雑収入	26, 258	21, 531
営業外収益合計	178, 268	141, 185
営業外費用		
支払利息	21,051	12, 275
社債利息	3, 881	3, 017
貸倒引当金繰入額	70, 672	19, 422
社債発行費	9, 539	2, 863
雑損失	16, 663	25, 324
営業外費用合計	121, 809	62, 903
経常利益	744, 391	359, 534
特別利益		
固定資産売却益	145, 781	191, 350
その他		7, 862
特別利益合計	145, 781	199, 213
特別損失		
固定資産売却損	23, 048	-
固定資産除却損		19
特別損失合計	23, 048	19
税引前四半期純利益	867, 124	558, 728
法人税、住民税及び事業税	291, 474	183, 672
法人税等調整額	△23, 040	△12, 936
法人税等合計	268, 433	170, 735
四半期純利益	598, 690	387, 992

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	867, 124	558, 72
減価償却費	19, 618	16, 10
無形固定資産償却費	303	30
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2, 417	3, 70
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 1,544$	57
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	70, 484	17, 19
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△157	$\triangle 22$
投資有価証券評価損益(△は益)	3,800	6, 13
投資事業組合運用損益(△は益)	4,003	△12, 18
受取利息及び受取配当金	△72, 758	△20, 89
支払利息	24, 933	15, 29
為替差損益(△は益)	3, 954	$\triangle 9, 26$
固定資産除売却損益(△は益)	$\triangle 122,732$	$\triangle 191, 33$
売上債権の増減額(△は増加)	11, 044	$\triangle 9,35$
たな卸資産の増減額(△は増加)	2, 092, 667	$\triangle 350,08$
その他の流動資産の増減額(△は増加)	$\triangle 24,701$	∑550, 00 15, 52
仕入債務の増減額(△は減少)	152, 898	$\triangle 134, 68$
その他の流動負債の増減額(△は減少)	46, 471	104, 04
その他の固定負債の増減額(△は減少)	134	$\triangle 8,02$
小計	3, 077, 962	1, 56
利息及び配当金の受取額	18, 507	24, 02
利息の支払額	△24, 840	∆14, 18
法人税等の支払額	△157, 984	△231, 99
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,913,643	$\triangle 220,58$
登済活動によるキャッシュ・フロー ・フロー	2, 913, 043	△∠∠∠0, 30
定期預金の預入による支出	$\triangle 932,500$	∧ 622 E(
定期預金の払戻による収入	643, 000	△632, 50
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	938, 50
有形固定資産の取得による支出 有形固定資産の売却による収入	△123, 463	$\triangle 12, 64$
	401, 632	710, 99
投資事業組合の払込による支出	△100, 000	49.00
投資事業組合からの分配による収入	46, 837	43, 25
投資有価証券の取得による支出	- A 400 010	△50,00
貸付けによる支出	△403, 216	△1, 095, 65
貸付金の回収による収入	326, 797	621, 88
その他	△17, 644	△19, 20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158, 557	504, 62
材務活動によるキャッシュ・フロー を世界するのはは20kg (2017年)	A 550 000	4 222 24
短期借入金の純増減額(△は減少)	△778, 000	△280, 00
長期借入れによる収入	250, 000	190, 00
長期借入金の返済による支出	△116, 220	△612, 22
社債の発行による収入	500, 000	150, 00
社債の償還による支出	△269, 000	△249, 00
配当金の支払額	△236, 788	△235, 71
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u></u>	△1, 036, 93
現金及び現金同等物に係る換算差額		△4, 97
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2, 105, 020	△757, 86
現金及び現金同等物の期首残高	2, 604, 164	4, 415, 29
現金及び現金同等物の四半期末残高	4, 709, 185	3, 657, 43

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年7月31日に自己株式の消却を行っております。この結果、第1四半期累計期間において資本 剰余金が497,542千円減少し、当第2四半期会計期間末において資本剰余金が1,520,695千円となっております。